

住まいの中で営まれる生活を考えよう

- 1** 住まいの中ではどのようなことが行われているでしょうか。1日の生活を振り返って書きましょう。

時刻	午前												午後											
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
住まいの中の行動																								

- 2** 次の住まいとはどのような住まいか、あなたの考えを書きましょう。

● 「安全な住まい」とは

● 「快適な住まい」とは

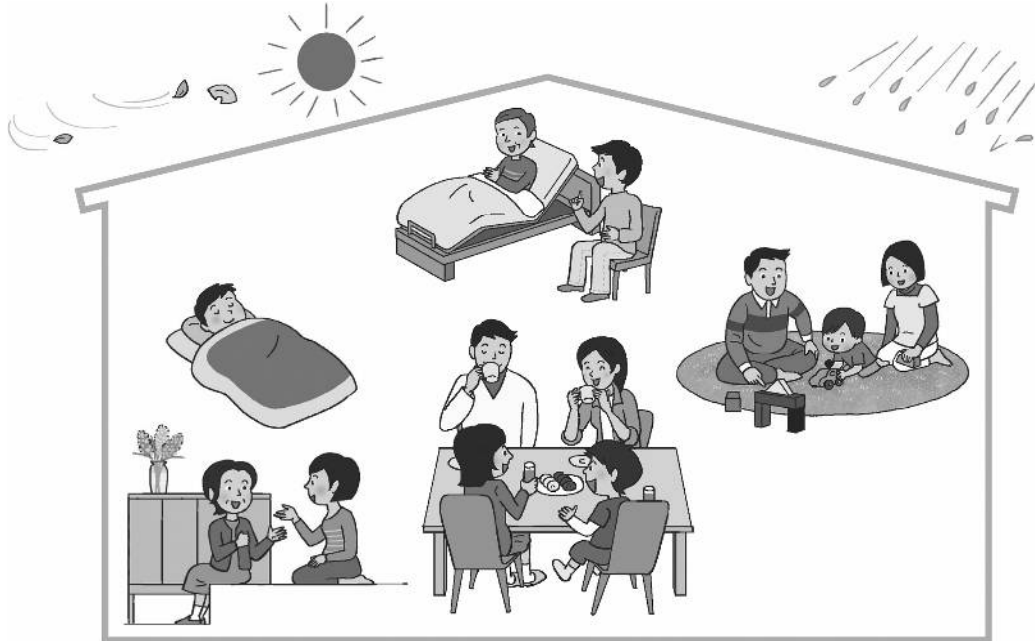
- 3** あなたの住んでいる地域の住まいにはどのような特徴があるか調べましょう。

- 4** あなたが「住んでみたい家」はどのような家ですか。絵や言葉でかきましょう。

住まいの役割と住まい方を考えよう①

1 家に帰ったとき、どのような気持ちになるか考えましょう。

2 次のイラストを参考に、住まいの役割をまとめましょう。



3 それぞれの住空間で行われている生活行為を挙げましょう。

住空間	家族共有の空間	個人の空間	生理・衛生の空間	家事の空間	移動と収納の空間
生活行為					

自己評価 住まいの役割と家族との関わりについて理解し、生活行為と必要な住空間について考えることができましたか。

(A・B・C)

住まいの役割と住まい方を考えよう②

1 日本の住まいと住まい方の特徴を（ ）に適切な語句を入れてまとめましょう。

日本の住まいや住まい方は、（ ）や地域の気候風土に合わせて工夫されてきました。（ ）の夏に対応するために軒やひさしがあり、障子やふすまなどの（ ）の戸は、取り外して風を通すことができます。また、玄関で履き物を脱いで家の中に入り、畳や床に直接座るのが和式の住まい方の特徴です。（ ）には保温性と吸湿性があるため、冬は暖かく、夏はさらりとした感触が心地よく、日本の暮らしに適しています。

一方、欧米では、窓やドアは（ ）で気密性が高く、靴のまま室内に入り、ベッドや椅子を使う洋式の住まい方です。最近では、（ ）の上にベッドやソファを置いたり、フローリングの上にこたつを置いたりするなど、（ ）の多様な住まい方が見られます。

2 和式と洋式の住まいや住まい方の特徴について書きましょう。

和式	 <p>和式の住まい方</p>
洋式	 <p>洋式の住まい方</p>

3 自分の住む地域の伝統的な住まいの特徴をまとめましょう。

安全に住むためにはどうしたらよいだろう

- 1** 自分や家族の経験を振り返って、家庭内で事故が起きやすい場所や事故の例を探り、住まいの安全対策を考えて表にまとめましょう。

家庭内で事故が起きやすい場所	事故の例	→	改善策
例：浴室	おじいちゃんが滑って転んだ。	→	滑り止めのマットを敷く。 手すりを付ける。
		→	
		→	
		→	

- 2** 幼児や高齢者が安心して暮らせる住まいにするためには、次のイラストのような状況をどのように改善したらよいか考えて書きましょう。



- 3** 家族が安心して暮らせる住まいにするために、あなたが家庭で実践できることを書きましょう。

災害に備えた住まい方を考えよう

1 自分の住んでいる地域に必要な災害対策について考えましょう。

--

2 家庭や地域では、どのような災害対策をしていますか。

--

3 自分や家族の災害対策を点検しましょう。

点検項目		現在の状況
家族で確認	避難場所, 方法	
	家族との連絡方法	
防災用品の準備, 非常用持ち出し袋の準備		
住まいの中の 地震対策	寝室の安全確保	家具の転倒防止
		物の落下防止
	家具や家電の固定状況	
	室内や出入り口の状況	

4 点検して感じたことを書きましょう。

5 災害に備えて自分たちにできることを考えましょう。

健康で心地よい住まいについて考えよう

1 自分の住生活を振り返り、次のような問題点がないかチェックしましょう。また、健康で心地よく住むためには、どのように改善するとよいか考えましょう。

	項目	チェック欄	改善策 (どうしたらよいか考えてみよう)
①	暗いと感じる部屋がある。		
②	冷暖房をつけすぎて、暑すぎたり寒すぎたりすることがある。		
③	目がチカチカしたり、ツーンとした不快な臭い(化学物質による)がしたりする。		
④	嫌な臭いがこもっている。		
⑤	窓を開けることが少ない。		
⑥	窓ガラスや壁に水滴が付いていることがある。		
⑦	お風呂や壁にカビが見られる。		
⑧	ダニやゴキブリを見たことがある。		
⑨	外からの音がうるさいことがある。		
⑩	家の中でうるさい音がある。		

2 健康で心地よく住むための室内条件を挙げましょう。

3 健康で心地よく住むために、これから実践してみたいことや調べてみたいことを挙げましょう。

自己評価 健康で心地よく住むための室内条件をまとめることができましたか。

(A・B・C)

室内空気の汚れと換気の必要性について考えてみよう

1 家の中を不衛生にしておくと、どのような状況になるか考えましょう。

--

2 室内空気が汚れることによる健康被害についてまとめましょう。

結露	
ダニ、カビ	
シックハウス症候群 (化学物質)	
一酸化炭素	

3 教科書 p. 144 を参考に、室内の二酸化炭素の濃度を調べましょう。

● 窓や戸を閉め切った教室の二酸化炭素の濃度 ● () 分間換気後の教室の二酸化炭素の濃度

--



--

4 換気の方法を、() 内に適切な語句を入れてまとめましょう。

① () 換気

② () 換気



5 家庭において次のそれぞれの場所でできる効果的な換気の方法を考えて書きましょう。

①浴室	②台所
③居間	④自分の部屋

自己評価 室内空気と換気について理解し、快適な室内環境を整える方法を考えることができましたか。

(A・B・C)

音と生活との関わりについて考えてみよう

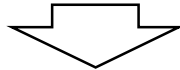
- 1** 日常生活で聞こえるさまざまな音について聞き比べ、心地よいと感じる音と不快と感じる音を書きましょう。

●心地よいと感じる音	●不快と感じる音
------------	----------

※どちらに感じたか、友達との感じ方の違いを確認しましょう。

- 2** アクリルケースとキッチンタイマーを使って次の実験を行い、音がどのように聞こえてくるか調べて書きましょう。また、それを基にしてどのようにすれば騒音を防ぐことができるか考えましょう。

	手 順	音の聞こえ方, 感じ方
①	キッチンタイマーだけの音を聞く。	
②	①に少し隙間のあるアクリルケースをかぶせて、音を聞く。	
③	②のキッチンタイマーの下に布を敷き、音を聞く。	
④	③のアクリルケースの隙間をふさいで、音を聞く。	



- 実験を基にして、騒音を防ぐ方法を考えて書きましょう。

--

- 3** 次のような状況の場合、音の出し方や防ぎ方としてどのような工夫ができるか、具体的な方法を考えて書きましょう。

●お気に入りの曲を聴くとき
●夜、勉強しているとき、隣の部屋からのテレビの音を防ぎたいとき
●道路に面した部屋で車の音を防ぎたいとき

よりよい住生活を目指して

1 これまでの学習を振り返り、自分や家族の住生活に関する課題を挙げましょう。

キーワード：安全，安心，防災，防犯，環境の配慮，音，温度（暑さ・寒さ），快適性 など

誰にとって	どんなことが課題か（具体的に記入しましょう）

2 1で挙げた課題から1つを選び、解決の方法を考えましょう。

課題	
解決方法	●自分でできること
	●他の人と協力してできること
準備する物	

3 課題を解決する方法を考えて、気づいたことや考えたことを書きましょう。

--

自己評価 これまでの学習を生かし、自分や家族にとって心地よい住まい方の工夫を考えたことができたか。

(A・B・C)